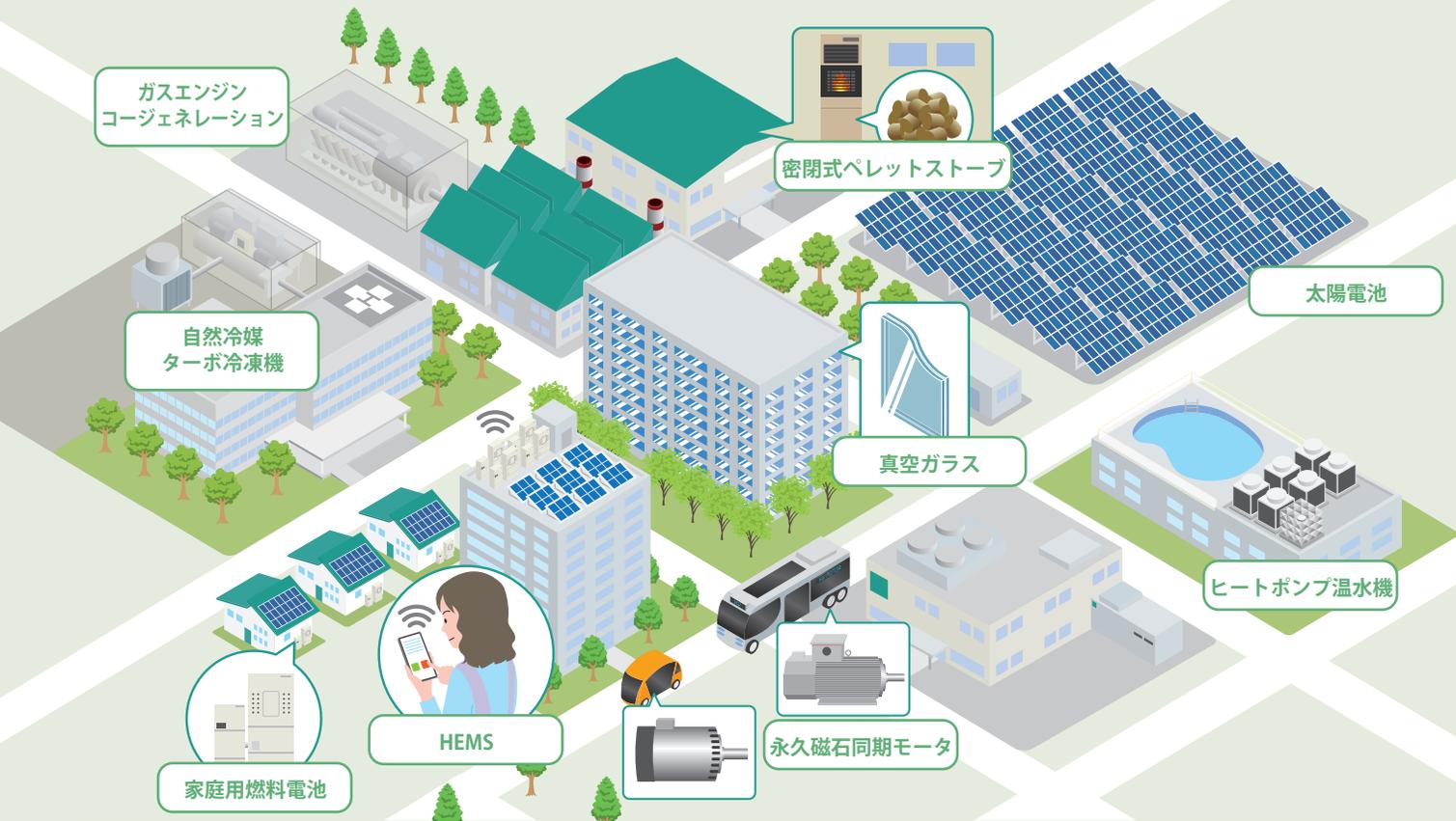


# 環境省 LD-Tech

とは、

エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出削減に最大の効果をもたらす先導的(Leading)な脱炭素技術(Decarbonization Technology)です。

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。また、2021年4月には、2030年度に温室効果ガスを2013年度比で46%削減することを目指すこと、さらに50%の高みに向け挑戦を続けることを表明しました。そこで環境省では具体的なアクションとして、「環境省LD-Tech認証制度」を創設しました。本制度は、現在商品化済みで我が国の脱炭素化を促進する設備・機器等のうち、CO<sub>2</sub>削減に最大の効果をもたらす製品を環境省LD-Tech認証製品として情報発信し、脱炭素社会の実現を目指すものです。



## 環境省LD-Tech認証制度

2021年度よりスタートした、CO<sub>2</sub>削減に最大の効果をもたらす設備・機器等を支援する環境省LD-Tech認証制度。様々な分野の設備・機器等についてCO<sub>2</sub>削減性能の水準化を図り、最高水準を有する製品を認証・公表します。さらに環境省LD-Tech認証製品の積極的な情報発信を通じて、脱炭素技術の開発や製品普及を支援します。

### 認証までの流れ

#### 環境省 LD-Tech リストへの掲載

環境省がCO<sub>2</sub>削減に重要と考える設備・機器等のカテゴリーを掲載。この「環境省LD-Techリスト」は年度ごとに更新、拡充されます。

#### 環境省 LD-Tech 水準表にて認証ルールを策定・公表

環境省LD-Techリストの中で商用化されている製品から最高性能の値を基準とした「環境省LD-Tech水準」を設定します。この際、広くメーカー等に情報提供を求めます。

#### 環境省 LD-Tech 認証製品一覧の公表

当該年度の環境省LD-Tech水準に適合した製品を、メーカー等から募集し、環境省が「環境省LD-Tech認証製品一覧」として公表します。

### 最高水準の更新

常にCO<sub>2</sub>削減に対する最先端の技術と最高性能の水準を発信するために、環境省LD-Tech水準表は毎年1回更新されます。環境省LD-Tech水準を更新し続けることで、業界全体のCO<sub>2</sub>削減の技術革新の牽引を目指します。





## 環境省LD-Tech認証製品一覧の特徴



### 最高水準と認められた製品

環境省LD-Tech認証製品一覧に掲載された認証製品は、その製品を利用する際に発生するCO<sub>2</sub>排出が極めて少ない先導的な脱炭素技術を有していることを示しています。また、認証製品一覧は、年に1回更新される環境省LD-Tech水準の更新タイミングにあわせて更新されるので、脱炭素化についてその年の最高性能を有する製品を把握することができます。



### 様々な設備・機器等が対象

環境省LD-Tech認証製品一覧には、工場や事業所、公共施設、家庭等で導入・利用されている設備・機器等が幅広く掲載されています。再生可能エネルギーの発電設備や廃棄物処理における設備も含まれています。そのため、一般ユーザーはもちろん、住宅や建築物の設計・施工者はワンストップで最高性能の製品の確認、選択が可能となります。



### カーボンフリーのエネルギー源との組合せにより脱炭素化に貢献

環境省LD-Tech認証製品は、再生可能エネルギーやバイオ燃料などのカーボンフリーなエネルギー源と組み合わせることで、脱炭素化が可能になります。例えば、電気をエネルギー源とする製品は、屋根置き型太陽光発電などの再生可能エネルギーを電源とすることで、CO<sub>2</sub>排出がゼロになります。バイオ燃料をエネルギー源にする設備・機器についても、大気から吸収した炭素から生産される燃料を用いるため、CO<sub>2</sub>排出ゼロとみなすことができます。



### 環境省LD-Tech Orientedの設定

現時点の技術水準やエネルギーインフラの整備状況等を踏まえ、合成メタンといった合成燃料の将来的な利用が見込まれる原理・仕組みを有する技術であり、かつ最高水準のエネルギー消費効率を有する技術を「環境省LD-Tech Oriented」として認証します。これらの認証製品も活用し、2030年度の温室効果ガス46%削減目標への貢献を目指します。



### トップランナー制度対象機器に関する情報も活用

省エネ法に基づくトップランナー方式の対象となる機器のうち、最高性能を有する製品情報については事務局にて情報を収集し、環境省LD-Tech認証製品一覧とは別に、その他のCO<sub>2</sub>削減に係る最高性能を有する製品の覧としてとりまとめる予定です。これらの両方の覧を参照することで、より幅広く脱炭素に貢献する最高性能を有する製品の確認、選択が可能となります。

環境省LD-Tech認証制度は、認証対象となる設備・機器等を今後更に拡大していく方針です。

所定の手続きに従って受付・審査を実施しておりますので、

詳細については環境省LD-Tech制度運営事務局にお問合せください。



## 環境省LD-Tech認証製品の活用

### 環境省LD-Tech認証製品の対象は幅広く、2021年度認証製品一覧の掲載数は、約600製品以上※にのぼります。

※ 親型番単位でのカウント

環境省LD-Tech認証製品一覧の公開を通じて、事業者や地方自治体、NPOをはじめ様々な方に対して、最高性能を有する製品群を示すことができます。また、導入・利用を促すことで、技術開発の更なる改良を図ることが期待されます。

同時に、環境省LD-Techリストの充実を図ることで、脱炭素技術の開発・社会実装状況を可視化し、今後の研究開発や投資の更なる誘導を目指します。そうしたサイクルを構築することで、認証製品一覧のより一層の充実を図ります。

### 環境省LD-Tech認証製品の導入は脱炭素社会の実現に貢献します

工場や事業所、公共施設、家庭等で、環境省LD-Tech認証製品を選ぶことが、脱炭素技術の普及や更なる改善につながります。環境省LD-Tech認証製品の導入を通じて、2030年度温室効果ガス46%削減、2050年カーボンニュートラルを実現しましょう。

### 環境省LD-Tech

認証製品一覧をはじめ、環境省LD-Tech認証制度の詳細は環境省ウェブサイトをご覧ください

こちらをチェック「脱炭素ポータル」

脱炭素社会の実現に向けた、国の取組、トピックス、新着ニュースや関連サイトを発信しています。

[https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon\\_neutral/](https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/)

### 検索

### 本件の問合せ先

2022年度環境省LD-Tech制度運営事務局

(デロイトトーマツ コンサルティング合同会社 パブリックセクター)

E-mail [ld-tech@tohmatu.co.jp](mailto:ld-tech@tohmatu.co.jp)

上記問合せ先の有効期限は令和5年(2023年)3月24日まで